

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポヌール				公表日	令和7年3月21日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	0	5	動線とお子さんの位置を考えたスペースの活用。ホールや玄関のスペースを併設の保育園と相談をしながら行っている。	利用者が増えてきており、スペースが足りず毎回動線を考えている。保育園との共有スペースの活用。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0	5	集団での活動を考え職員の配置等を工夫している。集団での活動を考え職員の配置の工夫をしている。	産休中の職員の補充がないためスタッフが休憩に入れないときがある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	4			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2		お子さんが活動できるスペースが少ない。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	1	3	回答無し1	個別で証できる部屋がないためもう一部屋あると個別対応等が行える。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	4	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	3	今後進めていきたい		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1		以前は活発に行っていたが最近では行えてないので工夫は必要。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4	回答無し1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	1	4		支援プログラムが具体的ではない。支援プログラムを作成しているが公表に至っていない。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1	4		振り返りは行っているが計画に対してはしていない。職員同士の共通理解があまりない部分がある。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1	4		共有時間を作る工夫が必要である。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	3		ハード面の整備を進めていく必要があるがソフト面の整備も大切だと思う。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	1	3	回答無し1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	3		朝のミーティングで行っている	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	2		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	1	4		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	2		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	利用者の関わっている医療機関との連携し共有する	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	2		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	2		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)			回答無し1	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	2		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	1			
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4			
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0			

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	2		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	1		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	0	4	マニュアルの作成を行い職員に周知、共有する。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	0	4	回答無し1	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	アレルギーだけでなく医ケアの利用児には医師から指示書の提出をお願いしている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	0	4	活動の中で安全を大事にしなが関わっている。 回答無し1	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	3		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	2		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	4		定期的な話し合いも研修が必要。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポータル

公表日 令和 7 年 3 月 21 日

利用児童数 令和 6 年 12 月 10 日 11名

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	4	0	0	もう少し広いと有難い。保育園との共有スペースを含めれば十分だと思います。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1	0	1	利用者が1～2名の時もありその時は子に対して多いように感じます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていませんか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	0	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	0	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	0	0	1	回答無し1	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	0	0	0		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	0	0	0		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	3	0	2		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	0	4	当初思っていたよりも少なく残念です	今までの交流では回数が少なく難しくなっています。他の交流の方法も検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	0	0	0		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	0	0	3		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	3	0	2	兄弟児のイベントを開催してほしい 兄弟への支援が行われているかわからあないのでない。	親子参加のイベントを3回行い、今後も続けていきたい。また兄弟姉妹の参加できるイベントも検討しています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	0	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	0	0	3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	0	0	1		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	0	0	6	覚えてないかもしれません。	事業所から保護者に面談やイベントなどを通して説明いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	0	2	0	9	訓練が行われているかわからない。	地震、火事、緊急災害を想定して訓練を行います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	1	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	0	0	2		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	0	0	0	いつも優しく声をかけてくださり楽しく過ごせて感謝しています。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	0	0	0	先生方が熱心で優しいのでありがたいです。親身になって対応してくださり安心して子供を預けられます。	

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポヌール			
○保護者評価実施期間	令和6年 11月18日		～	令和6年12月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数)	11名
○従業者評価実施期間	令和6年 11月11 日		～	令和6年 11月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月18日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供の個性を大切に支援している。	食事、睡眠(午睡)、排泄、遊びなど保護者に丁寧に聞き取りを行い、個々の子供の生活リズム、介助方法に合わせて丁寧に支援している。	お子さんと保護者と職員の関わりを変わりなく継続していく。職員間での情報共有を強化していく。
2	保育園が併設されている。	保育園の園児と関わる機会が身近に設けられています。交流頻度をもう少しあげていきたい。	短時間でも一緒に交流していくよう保育園と話しあっています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育を行う室内スペースが狭い。	利用者と職員とが活動ではスペースが不十分で、クールダウンするスペースがない。	併設している保育園とスペースをどのように使用していくかを検討する。
2	併設している保育園との交流頻度が少なくなってきた。	相互的な交流頻度が減ってきています。保育園と本園のスケジュールが合わないことが多く、交流会数が減ってきている。	交流の頻度をもう少しあげていく。どのような交流ができるかそのために大きなイベントではなくても短時間で一緒に交流できる機会を増やせるよう保育園協力していく。
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポヌール		公表日		2025年 3月 21 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		1	観察を主に実施しているため、教員・教材を持参していない		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		1	訪問支援員がもう1名いると、児童発達支援事業所と保育所等訪問を工夫しながら実施することが出来ると思われる		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		1			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		1		今回初めて保護者向けの評価表を実施しているため、その内容を踏まえて、改善等を行ってきたい。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		1		訪問支援員が1名であるため、管理者と業務改善を図りながら進めていきたい。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		1			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1				
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1				
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1		行動観察を主に用いてアセスメントを行っている。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1		保護者様への共有前に児童発達支援管理責任者と支援員が訪問内容の共有を行っている。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	1				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1					

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの実施を判断し、適切な見直しを行っているか。	1				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1				
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		1			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		1			現在、対象者がいないため、実施をしていない。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1				
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		1			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1				
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		1			
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1				
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1				
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1				
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1				
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1				
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		1			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1				
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		1		SNSを用いて、保育所等訪問の様子を保護者さまへ共有を行っています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1				
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1				
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1				
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1				
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1			訪問実施後に、SNSを用いて支援内容の共有を行っています。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		1		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		1		

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポータル

公表日 2025年 3月 21 日

利用児童数 2025年3月 14日 現在

回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1			2		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	2			1		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3				声掛けの方法などもアドバイスいただいてもありがたいです。	大変温かいご意見ありがとうございます。引き続き、丁寧にお子様の様子等を見ていきたいと思います。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3				保育園の先生のお話も踏まえて計画を立ててくださっていると感じています。	今後も引き続き訪問先と連携しながら個別支援計画を作成していきたいと思えます。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1				2	
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					いつも子供の様子を丁寧に伝えていただいています。よく見て下さっていると感思っています。
18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3						
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3						

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3				
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1		2		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3				
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3				
	28	事業所の支援に満足していますか。	3				

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日 2025年 3月 21 日
稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポータル	利用児童数 2025年 3月 14日 回収数 4

No.	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1	2	1	取り入れやすいものもありましたが、対象児に合わせたものなのか曖昧のように感じました。	貴重なご意見ありがとうございます。取り入れやすい物を考えながら、伝えていきたいと思えます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1	2	1	月2回の訪問支援の中で日々の悩み事の伝え方が難しいと感じています。	訪問に何える回数は少ないですが、必要に応じて電話やオンライン等で共有していきたいと思えます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	1		質問に対して一緒に考えながら回答してくれていると感じています。	ありがとうございます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	2			
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	2		家庭への支援をどのようにしているのか教えていただきたいです。	保育所等訪問支援に何った際に、共有をしていましたが、今後も引き続き共有していきたいと思えます。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>対象児が利用している療育施設との連携はどのようにしていますか。 療育施設の取り組みも合わせて相談に乗って頂けたらと考えています。 訪問支援がどういったものなのか正直まだよくわからず、何をどのタイミングで質問したらよいのか、迷っていたように思えます。支援員も遠慮されているように感じました。こちらからもっと積極的に色々質問すれば良かったのかと今更ながら反省しています。人見知りをする子もいたので、かわいいエプロン等着用してもらえたら少し距離が縮まったかもしれないと思えました。一緒に成長を見守って頂きありがとうございました。</p>					<p>療育施設との連携はなかなか難しい部分があるので、ご家族の希望をお聞きしながら、今後実施できればと考えております。 貴重なご意見ありがとうございます。 訪問に何う際の服装等を相談しながら、訪問に入っていければと思います。</p>	

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	稲毛駅前重症心身障害児支援事業所ポータル		
○保護者評価実施期間	2025年2月14日		～ 2025年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5人 (兄弟児も含む)	(回答者数) 3人 (兄弟児も含む)
○従業者評価実施期間	2025年2月14日		～ 2025年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1人	(回答者数) 1人
○訪問先施設評価実施期間	2025年2月14日		～ 2025年3月10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1人	(回答者数) 1人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様にとって園での活動や成長を共有出来ていること	訪問に伺った日または翌日には訪問の様子をお母さまに共有をし、連携を取っていること	今後も継続して、保護者様への共有を行っていき、お子さまの成長を共有していきたい
2	個別支援計画書作成時に訪問先と相談をしながら個別支援計画の作成を丁寧に行っている	保護者様と面談を行う1か月前から訪問先と相談を実施している	今後も継続して、訪問先と相談を実施しながら、個別支援計画の作成を行っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問の制度を訪問する先に知って頂くこと	保育所等訪問先の方に対する説明が不足していること、訪問先との連携方法の難しさが感じられる	訪問に伺った際に、しっかりと保育所等訪問とはどういったことを実施するのか、説明を行っていくことや訪問先との調整をしっかりと実施していく。
2	当児童発達支援事業所を利用しているお子さまでの保育所等訪問の利用がない	保育所等訪問を利用するお子さまが少ないこと、ニーズを聞き取れていない可能性が高いこと	今後、保育所等を利用するお子さまがいらっしゃる場合、ニーズを聞きながら保育所等訪問に繋げられるようにしていく